＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	Next Wood House
グループの名称	時を重ねる会
直近採択グループ番号	06-0047-0033

（グループ代表者）

代表者名	阿部　吉平　　代表者印
代表者所属先	丸重木材工業株式会社
代表者所在地	青森県青森市本町一丁目7番5号
代表者電話番号	017-788-3231

（グループ事務局）

事務局事業者名	丸重木材工業株式会社
事務局担当者名	川原　健作　　印
事務局郵便番号	038-0059
事務局所在地	青森県青森市大字油川字柳川1番地の7
事務局電話番号	017-788-3231
事務局FAX	017-788-7203
事務局担当者E-mail	kawahara@marujyumokuzai.co.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	Next Wood House
２．グループの名称(必須)	時を重ねる会
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0047-0033
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	青森県
５．結成年(必須)	2017　年
６．グループ代表者名(必須)	阿部　吉平
７．グループ代表者の所属先(必須)	丸重木材工業株式会社
８．グループ代表者所在地(必須)	青森県青森市本町一丁目7番5号
９．グループ代表者電話番号(必須)	017-788-3231
１０．グループ事務局事業者名(必須)	丸重木材工業株式会社
１１．グループ事務局担当者名(必須)	川原　健作
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	038-0059
１３．グループ事務局所在地(必須)	青森県青森市大字油川字柳川1番地の7
１４．グループ事務局電話番号(必須)	017-788-3231
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	017-788-7203
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	kawahara@marujyumokuzai.co.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	3	
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	8	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	1	
Ⅳ．プレカット	1	
Ⅴ．設計	2	
Ⅵ．施工	9	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外
	青森県産材	青森県	青森県産材認証制度	1	国内

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		4	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	4	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	3	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	3	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上))の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	3	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	3	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限125万円)		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	3	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限140万円)		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	3	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	0	棟	
			0	㎡	
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	0	棟	
			0	㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	未経験の事業者で確定物件に対して、優先的に配分する。残りは契約ベースで先着順に配分する。

E．平成２９年度の執行状況（必須）

長寿命型(長期優良住宅)									
	採択戸数	8	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
高度省エネ型(認定低炭素住宅)									
	採択戸数	3	戸	交付申請戸数	2	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	2	戸
高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)									
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	1	戸
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)									
	採択戸数	3	戸	交付申請戸数	3	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	3	戸
優良建築物型									
	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	0	戸
	採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績(竣工予定含む)床面積	0	㎡

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
5	Ⅰ － 1	協同組合秋田県北木材センター		017-0878	秋田県大館市川口字上野101-1	0186-42-7651
2	Ⅰ － 5	青森県木材協同組合		030-0151	青森県青森市大字高田字川瀬104-1	017-739-8761
2	Ⅰ － 11	青森県森林組合連合会		030-0813	青森県青森市松原1丁目16-25	017-723-2657
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
5	Ⅱ － 1	協同組合秋田県北木材センター		017-0878	秋田県大館市川口字上野101-1	0186-42-7651
2	Ⅱ － 2	小館木材株式会社		038-0059	青森県青森市大字油川字千刈127-20	017-788-8125
5	Ⅱ － 3	株式会社宮盛		018-1734	秋田県南秋田郡五城目町大川大川字沖面195	018-875-2151
5	Ⅱ － 4	二ツ井パネル株式会社		018-4211	秋田県北秋田市川井字横呑沢5-130	0186-78-2132
2	Ⅱ － 6	丸重木材工業株式会社		030-0802	青森県青森市本町一丁目7番5号	017-788-3231
2	Ⅱ － 10	笹山木材株式会社		037-0405	青森県五所川原市脇元赤川257-2	0173-62-2840
2	Ⅱ － 11	青森県森林組合連合会		030-0813	青森県青森市松原1丁目16-25	017-723-2657
34	Ⅱ － 12	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3丁目1番1号	0823-71-7141
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅲ＞

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
2	Ⅲ － 6	丸重木材工業株式会社		030-0802	青森県青森市本町一丁目7番5号	017-788-3231
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
2	Ⅳ － 9	青森木材高次加工協同組合		038-1301	青森県青森市浪岡大字大釈迦字沢田113-43	017-262-0188
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜様式 2-2・Ⅴ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅴ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅴ．設計							○	○
2	Ⅴ － 7	若松設計		036-8026	青森県弘前市大字南横町37-1	0172-32-0688	○	
2	Ⅴ － 8	株式会社Fractal設計事務所		030-0845	青森県青森市緑2丁目16-21	017-777-5884	○	
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）							9	○	○
2	Ⅵ - 13	70391	株式会社 LIFE DESIGN STUDIO		030-0964	青森県青森市南佃2-27-26	017-741-6018	○	
2	Ⅵ - 14	70385	株式会社すまくら		036-8274	青森県弘前市大字南城西2-2-4	0172-88-8081	○	
2	Ⅵ - 15	70571	有限会社 林工務店		038-0003	青森県青森市大字石江字高間１０４－１３４	017-788-1713	○	
2	Ⅵ - 16	70412	株式会社野坂工務店		039-3142	青森県上北郡野辺地町字久田１８－５	0175-64-2124	○	
2	Ⅵ - 17	70383	株式会社RENOVE		030-0822	青森県青森市中央一丁目26番11号	017-752-1166	○	
2	Ⅵ - 18	70399	株式会社森の風工房		030-1212	青森県東津軽郡蓬田村大字阿弥陀川字汐干１７８－３	0174-31-3378	○	
2	Ⅵ - 19		秀工望		038-3141	青森県つがる市木造浮巣39-16	0173-42-1555		○
2	Ⅵ - 20	70469	成功建設		037-0514	青森県北津軽郡中泊町小泊浜野１５－３	0173-64-3332	○	
2	Ⅵ - 21	70441	高山建築		036-8124	青森県弘前市大字石川字野崎43-14	0172-92-3609	○	
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施エ－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
2	Ⅵ - 13	70391	株式会社 LIFE DESIGN STUDIO	6 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
2	Ⅵ - 14	70385	株式会社すまくら	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
2	Ⅵ - 15	70571	有限会社 林工務店	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
2	Ⅵ - 16	70412	株式会社野坂工務店	6 戸	6 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
2	Ⅵ - 17	70383	株式会社RENOVE	8 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
2	Ⅵ - 18	70399	株式会社森の風工房	2 戸	2 戸	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
2	Ⅵ - 19		秀工望	0 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
2	Ⅵ - 20	70469	成功建設	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
2	Ⅵ - 21	70441	高山建築	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－１＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）Next Wood House	（地域型住宅供給対象地域）青森県
２．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称）時を重ねる会	（結成年）2017 年
３．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	06-0047-0033	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	・青森県は概ね３～４地域区分に値し、寒冷地の問題であるヒートショック予防の為に、高断熱・高気密を重視した住宅を設計・施工する。 ・地域区分３～４地域はUA値０．５以下を基準とする。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	・豪雪地域のため、屋根の勾配や積雪荷重を考慮した住宅とする。 ・地域の資源を有効に活用する為、構造材・下地材・外装材・内装材のいずれかに青森県産材を積極的に使用する。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	・青森県は日照時間が短い為、日射取得率の性能が高い窓を選定する。 ・足元の寒さ対策として、床材には熱伝導率の低い床材や蓄熱する床材を選定する。 ・豪雪地域では、屋根からの雪が隣地へ侵入しないように設計する。	○
④ ①～③の背景	・青森県は降雪量が非常に多く、寒冷地である。 ・高齢化が進行しており、ヒートショック事故が懸念される。 ・日射時間が短い。 ・青森ヒバは全国的にブランドとなっている。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	・当グループで供給する地域型住宅は、全棟BELSによる住宅のエネルギー表示を明確にする。	○

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：標準的な寸法の用材を使用する。	◎
	①-2 使用建材の統一	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：今後、標準仕様のサッシ・設備機器を決める。	○
	①-3 標準仕様の設定	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：省エネ義務化に向けた標準仕様を策定する。	○
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：グループとして一括仕入れをし、資材のコストダウンを図る。	◎
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：グループの資材における在庫状況を共有し納期短縮を図る。	◎
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：年に数回の割合で、施工事業者を交えた住宅性能向上検討会議を行う。	○
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある →	内容：市場の資材における最新の情報発信、国の住宅政策や動向を構成員へ伝える。	○
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある →	内容：UA値０．５以下を基準とする。（３～４地域）	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある →	内容：サーモカメラ等を使用し、断熱欠損の無いこと確認する。	○
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある →	内容：建材、住器につき、メーカー名・定価・品番を記載する。	○
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある →	内容：全棟BELS評価書を添付する。	○
c	① 週休2日制の導入の取組	■ ない	□ ある →	内容：	○
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	■ ない	□ ある →	内容：	○
	③ 社会保険への加入	■ ない	□ ある →	内容：	○
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある →	内容：現場の安全管理などを、事務局から事例等を参考に呼びかける。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		特になし。			

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）Next Wood House	（地域型住宅供給対象地域）青森県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）時を重ねる会	（結成年）2017 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0047-0033	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容： 住宅履歴情報機関による蓄積を利用する。	○
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容： 第三者機関における住宅履歴サービスを利用し、事務局にて活用を促す。	○
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容： 事務局がいつでも蓄積状況や点検状況を直接確認できる。	○
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	■ ない	□ ある →	内容： 震災時や定期点検マニュアルを作成する。	○
		②-2 補修の共通ルール	■ ない	□ ある →	内容： 定期点検マニュアルに、点検項目と時期を明記する。	○
		②-3 点検補修実施の確認手法	■ ない	□ ある →	内容： 事務局は履歴情報で実施状況を確認する。	○
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容： 建材・設備等の展示会に参加する。	○
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容： 各施工事業者にて、木工教室や工作教室を開催する。（事務局も参加）	◎
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容： 住宅ローンや税制優遇などの説明会を開催する。	○
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容： 事務局主催で委員会を開催する。	◎
	⑤	その他の維持管理の手法	■ ない	□ ある →	内容：	
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容： 事務局を中心に、グループ内の事業者で全面的にバックアップする。	◎
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容： 瑕疵保険会社を講師に招き、雨水侵入事故の研修を実施する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			特になし。			

エ. グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容： 施工実績のある施工事業者や事務局による研修会を行う。	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容： BELS評価書を取得し、品質管理を行う。	○
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容： BELS評価書の取得。	○
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容： ホームページや現場見学会などで周囲の人へ告知する。	○
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容： 省エネ義務化をグループ構成員全てがクリアできるよう、中小工務店省エネ講習を斡旋する。	◎
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容： メーカーからの情報を集約し事務局にてグループ内へ情報発信する。	◎
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数 10		今年度の参加目標人数 2	○
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数 10		今年度の参加目標人数 2	○
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容： 省エネ講習会の県内及び近隣開催予定を構成員へ積極的にアナウンスする。	◎
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容： 新商品や新たな技術・工法を事務局にて集約し、構成員へ伝達する。	○
	②	新たな技術等の開発	□ ない	■ ある →	内容： 事務局にて集約した技術などを参考にし、地域に適した独自の技術を考える。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			特になし。			

※） 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　＜様式３－３＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）Next Wood House	（地域型住宅供給対象地域）青森県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）時を重ねる会	（結成年）2017 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0047-0033	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	主要構造材（土台・柱・梁・桁）に地域材を過半以上使用する。但し、構造上の強度確保の為、使用する地域材として合法木材（国内及び国外）の使用を認める。構造材・下地材・外装材・内装材のいずれかに青森県産材を積極的に使用する。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：■ 使用していない　□ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	①合法木材認証制度（海外の事業者は除く） ②製材・製造 ③建材流通 ④プレカット ⑤建材流通 ⑥施工事業者	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：　事務局にて在庫状況を掴み、情報を発信する。	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：　事務局にて市場の価格情報を集約し、施工事業者へ情報発信する。	◎
	② グループ全体における地域材の需給予測	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：　施工事業者からの建築予定を確認し、事務局にて資材の予測を立てる。	○
c	①-1 畳の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-3 襖の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-4 障子の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　隣地に雪を落とさない形状の屋根とする。	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		特になし。	

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	復興地域の木材及び資材を積極的に取り入れる事により、地域産業の発展に協力する。	○
平成28年熊本地震の復興に資する取組	復興地域の木材及び資材を積極的に取り入れる事により、地域産業の発展に協力する。	○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）Next Wood House	（地域型住宅供給対象地域）青森県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）時を重ねる会	（結成年）2017 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0047-0033	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

高度省エネ型　特徴

（認定低炭素住宅、性能向上認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅）

■寒冷地の問題であるヒートショック予防の為に高断熱・高気密を重視した住宅を設計・施工する。
地域区分3～4地域はUA値0.5以下を基準とする。

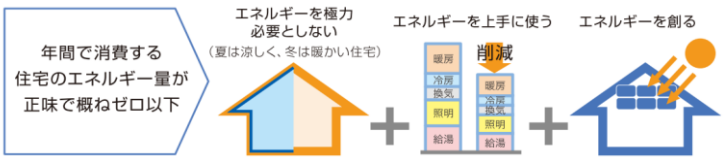
■青森県は日照時間が短い為、日射取得率の性能が高い窓を選定する。また、窓等の開口部の設置位置や大きさを工夫した設計をする。

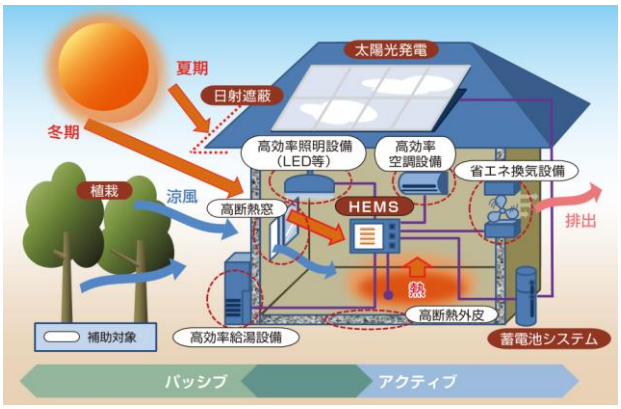
■ゼロ・エネルギー住宅については、BELS評価書の取得を必須とする。
星数★★★★★（5つ）　BEI＝設計一次エネルギー÷基準一次エネルギー　0.8以下を目指す。

■ゼロ・エネルギー住宅目標設定（但し必達とはしない）
グループの目標UA値：3地域　0.35以下・4地域　0.38以下
エネルギー削減率全体R（％）　3～4地域　101％以上
エネルギー削減率太陽光を除くR0（％）　3地域　24％以上・4地域23％以上

■太陽光搭載住宅に関しては、太陽光の重量を加味した構造体にする。

■未経験施工事業者に対しての支援体制を整え、高度省エネ型住宅での建築を促す。





引用　経済産業省HPより

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。